

令和4年度 北海道高等学校選抜卓球大会室蘭支部予選会要項

1. 名 称 令和4年度北海道高等学校選抜卓球大会室蘭支部予選会
2. 主 催 苫小牧卓球連盟
北海道高等学校体育連盟室蘭支部
3. 期 日 苫小牧ブロック大会
令和4年11月12日（土）8：00～開場
8：20～監督会議 8：50～諸注意
9：00～学校対抗・学校対抗終了後、男女ダブルス
* 監督会議で、学校対抗の組み合わせ抽選会を行います。
令和4年11月13日（日）8：00～開場
8：30～男女シングルス
室蘭支部代表決定戦 令和4年11月19日（土）8：00～開場
9：00～男女学校対抗（苫・室ブロック男子4校女子3校出場）
男女ダブルス（苫・室ブロック男女とも上位6組出場）
4. 会 場 11月12日（土） 苫小牧市川沿公園体育館
11月13日（日） 〃
11月19日（土） 〃
5. 競技種目 男女学校対抗、個人戦男女ダブルス、個人戦男女シングルス
6. 競技規定 現行日本卓球協会ルール、及び高体連規定による。
使用球は日本卓球協会公認球（硬式40mm白色プラ）を使用する。
7. 競技方法 ① 全種目1ゲーム11本の5ゲームマッチで行う。
② 学校対抗男女団体戦はトーナメント方式。ただし、参加チーム数によって変更する場合がある。個人戦ダブルス・シングルスは、トーナメント方式による。
③ 学校対抗は4名～6名による1複4単とする。
④ 選手登録数は4名以上8名以内とする。
⑤ タイムアウト制は、適用しない。
⑥ 男女とも過去に全国大会に出場したことがない選手または、今大会全道選抜学校対抗に出場しない選手が出場できる。
* 競技方法の一部をコロナウィルス感染拡大防止のため、全国・全道選抜大会に準じて実施する。
8. 参加資格 令和4年4月2日起算の最高学年を除く18歳未満の者で、「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、またはその意思のある者。
9. 参加人数 制限なし
10. 参加料 学校対抗戦 1チーム 5,000円
個人戦ダブルス 1組 1,000円
個人戦シングルス 1名 600円
(大会当日持参、受付に支払って下さい。)

11. 参加申込 学校もしくは顧問宛に参加申込書をメール添付しましたので、入力しましたら参加申込書を10月28日(金)迄に下記のメールアドレスに送信して下さい。(FAX不可)
また、開封確認要求を設定し、未開封時にご連絡下さい。
12. 申込み先

〒059-1272 苫小牧市のぞみ町2丁目1番2号 苫小牧南高等学校内 小玉 恭史 宛 TEL 0144-(67)-2122・(67)-2123 email: yasushi-kodama@hokkaido-c.ed.jp
--
13. 組合わせ 苫小牧卓球連盟、及び専門委員で行う。11月2日(水) 予定
14. 道大会代表 全道大会代表数は、男子学校対抗5校、女子学校対抗3校、男女ダブルス6組男女シングルス各2名(尚、個人戦シングルスは過去に全国大会に出場したことがなく、この全道選抜大会学校対抗に出場していない生徒)を代表とする。
15. 代表決定戦 各ブロック予選において、学校対抗は上位男子4校女子3校が出場できる。個人戦シングルスの代表決定戦は、前年度同様実施せずに、室蘭・苫小牧の両ブロックより、有資格の男女各2名を推薦(11月13日の男女シングルスの順位)により、全道大会への代表とする。
16. 全道大会

令和4年12月20(火)～22日(木) 北海きたえーるにて開催予定。

17. その他
- ① 苫小牧市川沿公園体育館の開館時間は、午前8時。駐車は必ず体育館の専用駐車場を、ご利用下さい。周辺に3カ所あります。
 - ② 大会当日朝の練習は、できません。
 - ③ 来年度の選抜大会の期日を決定するため、令和5年度の見学旅行期間や後期中間考査期間等をメールまたは直接小玉までお知らせ下さい。
 - ④ 前年度の優勝チームは、優勝カップを忘れずに持参して下さい。
男子学校対抗 駒大苫 女子学校対抗 駒大苫
 - ⑤ コロナウイルス感染拡大防止のため、当日は、無観客で行います。参加者は出場選手と顧問・外部コーチのみとし、試合中を除きマスク着用をお願いします。また、手指や卓球台の消毒にご協力をお願いします。
 - ⑥ 試合当日の朝、必ず検温し、別紙の健康状態申告書を監督・選手全員分を本部に提出して下さい。また、「発熱」「体調不良」等を感じた参加者は、速やかに本部席に来て、大会事務局の指示に従って下さい
 - ⑦ 館内では、可能な限り距離をとって座ること。大きな声での会話や応援は慎むこと。
 - ⑧ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルスに感染した場合は、チーム責任者を通じて大会事務局(小玉)へ連絡すること。

令和4年度 高等学校選抜卓球大会室蘭支部予選会（苫小牧ブロック） 開催における「感染拡大予防ガイドライン」

苫小牧卓球連盟

本大会開催にあたり、日本卓球協会、北海道のガイドラインに沿って実施し、参加者が安全・安心に参加できるよう最大限の感染防止に努めます。参加される選手やチーム責任者、観戦される皆様におかれましては、以下の条件について了承、ご協力願います。

なお、ここに述べる感染症防止対策は、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況の変化に応じて随時変更する場合があります。ご了承ください。

I、大会を開催するにあたって

- 1、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、健康状態申告書の記載内容に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する
- 4、マスク着用（不綿布が望ましい）を義務とし、手指消毒を実施する。
- 5、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 6、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 7、大会開催に関わる連絡はホームページでの周知または、申し込み用紙に記載のアドレスに送付する。

II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。（連絡先及び健康状態申告書を記入し、チームごとに受付で提出）
- 2、大会会場入口にて、マスク等（不綿布が望ましい）の準備、手指消毒をする。
- 3、マスク（不綿布が望ましい）は、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。
- 5、朝の練習は中止とする。
- 6、大きな声での会話や応援は抑える。
- 7、更衣室、トイレは密にならないように気を付ける。
- 8、大会終了後10日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に速やかに報告する。

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、使用するタオルは卓球台にかけず、指定された場所に置く。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、ペーパータオル等で拭く。
- 7、ゲーム間のアドバイスは必要最小限として、ベンチコーチと接近しすぎないこと。
- 8、ベンチからの応援は、拍手を基本とする。
- 9、試合終了後、選手・審判は各台に設置した消毒液で手指を消毒すること。

<選手の保護者の皆さんへ>

- ◇ 大会参加には、選手を通じてチーム責任者に『保護者同意書』またはそれに準じるものを提出すること。
- ◇ 今大会は無観客で実施します。
- ◇ 選手および帯同者が『連絡先および健康状態確認・申告のお願い』に記載されてある内容に該当するものがあつた場合は、自主的に参加を見合わせるこつ。

<選手の皆さんへ>

- ◇ 各チームでの大会参加にあつては、チーム責任者に『保護者同意書』またはそれに準ずるものを提出すること。
- ◇ 『連絡先および健康状態申告のお願い』に記載されてある内容に該当するものがあつた場合は、自主的に参加を見合わせるこつ。
- ◇ 自分の試合が終つた選手（各チームで解散した選手）は、観戦せずに帰宅すること。
- ◇ 感染症対策のためタオルを入れるビニール袋を持参すること。

<チーム責任者へのお願ひ>

- ◇ 各チームは『保護者同意書』またはそれに準ずるものを提出した選手のみ、参加を許可すること。
- ◇ 『保護者同意書』は、チーム責任者で自由に作成・提出いただき、大会終了後2週間はチーム責任者で厳重に保管すること。
- ◇ 各学校は『校長許可書』またはそれに準ずるものを作成し、許可をいただくこつ。
- ◇ チーム責任者は、「感染拡大予防ガイドライン」を選手・帯同者に配付すること。
- ◇ 参加選手・帯同者には事前に『連絡先および健康状態確認・申告のお願い』文書を配付し、大会10日前から当日朝までの健康状態を記録した上で、大会当日にチーム責任者が回収して点検すること。
- ◇ チーム責任者は『連絡先および健康状態確認・申告のお願い』に記載されてある内容に該当する選手・帯同者がいる場合は、参加を見合わせるように指導すること。
- ◇ 各チーム責任者は、『連絡先および健康状態確認・申告のお願い』を大会後、約30日間をめどに保管すること。
- ◇ 開会式直後のミーティングは、必要最小限の時間にすること。
- ◇ マスクを忘れた選手がいる場合に備え、予備のマスクを準備すること。

